夕刊 臺灣新報
五月二十六日
（第二種郵便物認可）　昭和十七年五月二十七日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万五千百六十六號　（一）

高松宮殿下親しくコレヒドール巡視

硝煙の島へ、炎熱の中に

【東京發同盟】コレヒドール攻略に從ひられる同島を御巡視遊ばされた、この日 殿下には朝八時前から御乘艦の巡洋艦○○○○にて○○○○を御出發、一路コレヒドール島に向はせられ十時十分同島サン・ホセ飛行場に御到着、直ちに陸海兩軍の將兵より熱烈なる歡迎を受けられつゝ同島の要所要所を御巡視遊ばされた、殿下には先づ同島攻略に當つた陸軍部隊の指揮官ジョナサン・ウェインライト少將より攻略の概況を聽取遊ばされ、次いで同島攻略に當つた陸軍部隊の將兵を御慰問遊ばされ、更に同島攻略に當つた海軍部隊の將兵を御慰問遊ばされた、殿下には午後一時十分同島を御出發、一路○○○○に御歸艦遊ばされた

【東京發同盟】マニラにて二十六日發表された日米戰死者數左の如し

	日本	米國
陸軍	一、二〇〇	一、〇〇〇
海軍	一、〇〇〇	四〇〇
計	二、二〇〇	一、四〇〇

臨時議會あす開院式

貴衆兩院ともに成立

【東京發同盟】衆議院は二十六日午前十時より本會議を開き、第八十六臨時議會に提出すべき法律案、豫算案その他重要案件の審議に關し協議を遂げ、午前十時二十分休會した

【東京發同盟】二十六日の貴族院本會議は午前十時より開會、內大臣兼枢密院議長木戸幸一氏の議長就任を承認、次いで貴族院正副議長の選擧を行ひ、侯爵一條實孝氏が議長に、子爵酒井忠正氏が副議長に當選、直ちに就任した、次いで議長の指名により、侯爵二十九名が常任委員に、子爵十一名が特別委員に夫々指名された、次いで議長より本會議は追つて通知する旨を告げ、午前十時二十分散會した

【東京發同盟】衆議院は二十六日午前十時より本會議を開き、第八十六臨時議會に提出すべき法律案、豫算案その他重要案件の審議に關し協議を遂げ、午前十時二十分休會した

【東京發同盟】衆議院の部長理事左の如し

衆議院部長理事

第一部　出井　盛之　　第二部　岡　崎　勇　雄
第三部　小泉又次郎　　第四部　松方幸次郎
第五部　町田忠治　　第六部　前田米藏
第七部　原夫次郎　　第八部　大口喜六
第九部　小野瀬一郎　　第十部　增田甲子七

【東京發同盟】衆議院の部長理事及び常任の委員會委員は左の如し

施政演說、戰況報告

陸海軍に感謝決議

あすの貴衆兩院本會議

【東京發同盟】二十七日の貴衆兩院本會議は午前十時より開會、內閣總理大臣兼陸軍大臣東條英機閣下より施政演說並に戰況報告を行ひ、次いで內閣總理大臣より陸海軍に感謝の決議案を提出、直ちに上程可決の上、午前十時二十分散會の豫定である

衆議院正副議長挨拶

【東京發同盟】二十六日の貴族院本會議に於ける衆議院正副議長挨拶は次の如し

高松宮殿下御出發

御渡滿の途につかせらる

【東京發同盟】高松宮殿下には滿洲國皇帝陛下の御招待により滿洲國へ御渡の途につかせられ二十六日宮內省から次の如く發表された

今二十六日御出發あらせられたり

帝國海軍の傳統と訓練（上）

太平洋・米英海軍擊滅

不斷の努力先進國凌駕

東洋の海上權を確保

帝國と千古を契へ、興隆に際して帝國海軍に課せられた二大使命の一は、東洋に於ける帝國の地位を確保し、その安全を期することであり、他の一は、帝國の通商と交通とを保護することである、而して帝國海軍は、この二大使命を果すために、常に不斷の努力を續けて來たのであるが、それは決して今日に始まつたことではない、帝國海軍の歷史は、實に帝國の興隆と共に古く、その傳統の精神は、帝國海軍の將兵をして、常に必勝の信念に燃えしめ、如何なる困難をも克服して、よく國家の干城たるの本分を盡さしめて來たのである、

準備と訓練の成果

帝國海軍の傳統の精神は、帝國海軍の歷史として、また帝國海軍の將兵の信念として、常に脈々と生きて來たのであるが、それにしても帝國海軍が、日淸、日露兩役に於ける赫々たる大勝利を始め、その後二十數年を經て、今次大東亞戰爭に於ける、あの輝かしい大戰果を擧げ得たのは、決して偶然ではなかつた、しかも帝國海軍は、その使命を遂行するために、常に萬全の準備と訓練とを怠らなかつたのであつて、それこそ帝國海軍の眞骨頂であり、帝國海軍の今日あるを齎した所以である、

海上權を確立した日露戰役

帝國海軍が、その使命とする海上權の確立に、最も大きな努力を拂つたのは、日露戰役であつた、日露戰役は、帝國海軍にとつて、實に國運を賭した大戰であつたが、帝國海軍は、この大戰に際して、よく敵艦隊を撃滅し、海上權を確立して、陸軍の滿洲に於ける作戰を容易ならしめ、以て大勝利の基礎を築いたのである、

東洋の海上權を確保した日露戰役

日露戰役に於ける帝國海軍の作戰は、實に帝國海軍の傳統の精神を、最も遺憾なく發揮したものであつて、帝國海軍は、この戰役に於て、東洋の海上權を確保したのであるが、それは決して容易なことではなかつた、しかも帝國海軍は、この困難な任務を、見事に果したのである、それは、帝國海軍の將兵が、常に必勝の信念に燃えて、不斷の努力を續けて來たからこそ、成し得たことであつて、帝國海軍の將兵は、この日露戰役の經驗に滿足することなく、常に戰訓を研究し、訓練に訓練を重ねて、その技倆の向上に努めたのである、

日本海海戰の大勝利

日露戰役に於ける帝國海軍の作戰は、實に帝國海軍の傳統の精神を、最も遺憾なく發揮したものであつて、帝國海軍は、この戰役に於て、東洋の海上權を確保したのであるが、それは決して容易なことではなかつた、しかも帝國海軍は、この困難な任務を、見事に果したのである、それは、帝國海軍の將兵が、常に必勝の信念に燃えて、不斷の努力を續けて來たからこそ、成し得たことであつて、帝國海軍の將兵は、この日露戰役の經驗に滿足することなく、常に戰訓を研究し、訓練に訓練を重ねて、その技倆の向上に努め

軍艦マーチを高唱
旭日旗一色に巷埋む
島都であす祝賀旗行進

官庁では式典終了後、官舎の門に国旗を掲揚する。

二十七日午後零時より総督官邸で催される大東亜戦争一周年記念式典に参列する官民代表者は、午前十時までに官邸に参集すること。

◇音楽講演　映画「生命の勲章父」の前売を開始し、なお当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）、第三回（午後十時）の三回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇短艇競漕大会　【臺東】あす午前七時より大会を開催、出場艇は四隻で、午前十時より大会本部へ皇民奉公臺東郡第五総部分隊員全員集合、午後一時より五総部分隊対抗競漕を行ない、午後三時より表彰式を挙行する。

◇善行會員を表彰　【臺灣】あす協栄軍人會臺灣支部総會大日本婦人会総会館で挙行。

◇講演　【新竹】皇民奉公会新竹州支部では二十七日午後七時から新竹市公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【臺中】皇民奉公会臺中州支部では二十七日午前十時から臺中市公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【嘉義】皇民奉公会嘉義支部では二十七日午後七時から嘉義公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【臺南】皇民奉公会臺南州支部では二十七日午後七時から臺南公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【高雄】皇民奉公会高雄州支部では二十七日午後七時から高雄公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【屏東】皇民奉公会屏東郡支部では二十七日午後七時から屏東公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【臺東】皇民奉公会臺東郡支部では二十七日午後七時から臺東公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【花蓮港】皇民奉公会花蓮港支部では二十七日午後七時から花蓮港公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【澎湖】皇民奉公会澎湖庁支部では二十七日午後七時から馬公公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【臺北】皇民奉公会臺北市支部では二十七日午後七時から臺北公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【基隆】皇民奉公会基隆支部では二十七日午後七時から基隆公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【淡水】皇民奉公会淡水郡支部では二十七日午後七時から淡水公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【新竹】皇民奉公会新竹州支部では二十七日午後七時から新竹公会堂で「生命の勲章父」の前売を開始し、また当日午後一時より第一回（午前九時、午後一時、三時）、第二回（午後六時、九時）の二回に分け、各回とも入場整理券を発行する。

◇講演　【臺中】皇民奉公会臺中州支部では二十七日午後七時から臺中

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
（昭和十七年五月九日第三種郵便物認可）

ビオゼリン
エルゼー製薬株式會社

畏くも天皇陛下親臨
けふ臨時議會開院式
國民動員實施計畫決定
桐廬、建德を占領
金華城壁に殺到す
米英戰艦の撃沈既に八隻
飛行機撃墜破二千二百餘
赫々たる帝國海軍綜合戰果

大東亞戰爭下に儼たり帝國海軍艦艦の威容（臺北在勤動官武軍海官提供）

【東京發同盟】大本營發表（昭和十七年五月二十六日午後三時三十分）開戰以來五月二十日までに判明せる帝國海軍の綜合戰果並びに我方の損害左の如し

戰艦
一、撃沈　米六（カリフォルニヤ型一、メリーランド型二、アリゾナ型一、オクラハマ型一、カリフォルニヤ型一、ユタ型一）英二（プリンス・オブ・ウエールス、レパルス）

航空母艦（水母を含む）
一、撃沈　米五（ラングレー、レキシントン、サラトガ、ヨークタウン型一、新式中型一）英（ハーミス）

甲級巡洋艦、乙級巡洋艦
一、撃沈　米六（オーガスタ、ヒューストン、マーブル（ソード型一、ポートラント型一、甲巡または乙巡二）英（甲巡）三（エクセター、コンウオール型二、ロンドン型二）英（乙巡）二（ホバート型二、ラン（乙巡）四（デ・ロイテル一、シャバ型二、トロンプ型一）
一、大中破　米九（ルイスビル型二、甲巡または乙巡八）英（乙巡）二（リアンダー型一、アレスーサ型一）蘭（乙巡）一（トロンプ型一）

驅逐艦
一、撃沈　米八、英十二、蘭四
一、大中破　米六、英五
一、撃沈　米二、蘭一

特務艦
一、拿捕　米一
一、大中破　米三、蘭一

潜水艦
一、撃沈　五〇
一、大中破　二九

砲艦
一、撃沈　八
一、大中破　六
一、拿捕　米二

敷設艦
一、撃沈　五
一、大中破　二

掃海艇
一、撃沈　六
一、拿捕　英二

魚雷艇
一、撃沈　英九
一、大中破　米一

其他の小艦艇
一、撃沈　十六
一、大中破　二十四

特設艦船
一、撃沈　三
一、大中破　二

船舶
一、撃沈　百六十九隻（約九十三萬四千噸）
一、大中破　百二十九隻（約四十八萬五千噸）
一、拿捕　五百三隻（約二十萬噸）

飛行機
一、撃墜　九百八十二（內不確實百三十七）
一、撃破　千二百九十二
合計　二千二百七十四（內不確實百三十七）

我方の損害
水上機母艦一、驅逐艦六、特務艦一、潜水艦六、特殊潜航艇五、敷設艦一、捕獲艇六、其他の小艦艇二、特設艦船二
大破　掃海艇一、特設艦船四
中破　乙級巡洋艦一、驅逐艦三、特務艦一
船舶沈沒　十七隻（海軍使用船舶沈沒隻數累計六萬二千噸）
飛行機　自爆及び味方誤射二百四十八

【註】一、珊瑚海海戰の戰果中英甲巡一、ヤンヘラ型一隻大破は削除す
二、五月中旬我が水上機母艦一隻及び敷設艦一隻敵潜水艦の雷撃を受け沈沒せり

第卅七回海軍記念日迎へて
米英を飽く迄撃滅
馬公警備府司令長官　山本弘毅

旅順港の決死隊
生存者林老を發見
海軍記念日に感激秘話

金華城壁に殺到す
桐廬、建德を占領

【浙江○○發十六日發同盟】二十五日○○にて二十六日○○
【浙江○○發十六日發同盟】二十五日○○にて二十六日○○
【浙江○○發十六日發同盟】二十五日○○にて二十六日○○

國民動員實施計畫決定
衆議院の感謝決議案全文
決戰衆議院の感謝決議案全文
貴族院議案審議方針
貴族院各委員長決定

【東京發同盟】衆議院は二十七日午前十時より本會議を開き左の決議案を全會一致可決した

決議案文
（略）

【東京發同盟】貴族院は二十七日午前十時より本會議を開き左の決議案を全會一致可決した

決議案文
（略）

【東京發同盟】貴族院は二十七日午前十時より本會議を開き左の決議案を全會一致可決した

決議案文
（略）

新しい修養と教養
精神文化全集
新偉人傳全集
新時代の教養婦人手紙講座
健全なる結婚の讀本
夏の婦人子供簡單服の家庭作り方
男子服婦人服の家庭洗濯法講習
日本婦道記
山田長政と南進先驅者
ヒトラー
岩崎彌太郎
永田秀次郎選集
大倉邦彥選集
旅人椰子
牧草
中河與一

婦人倶樂部
六月號
近日賣切

海戰
水雷
庫文線戰
印度洋の潛水艦索敵記
海戰の珍書と鬪魂
海戰の科學と海軍魂座談會
大戰果をあげた海軍糧食座談會
パナマ運河の思ひ出
生命のスエズ攻略戰
スエズの軍艦旗・大阪圭吉
海軍記念日・秋田實

雄辯
六月號
武士道短篇集
空の神經戰
參謀の涙
出陣の富士
戰ふ女性
銃後の護り
黃金蟲
南部城
春雪
愛情の神
夢の面影
北海の男
人情夫婦
千萬團結こゝにあり！
參謀の涙

昭和十七年五月二十七日（水曜日）　東海日日新報　第一ノ五千百六十六號　（紙三種郵便物認可）

社說

明治天皇を偲び奉る
第三十七回海事記念日に當りて

第三十七回海事記念日を大東亜戰三年、新たなる開戰の聲一迎へて、いまさらの如く海人の認識に堪へないのはわが海洋の重要性が余りに當然すぎるといふことである。いまでもなく日本は海の國民であり、海洋國家である。海水浴、ヘルリの來航によつて開國の急務が痛く意識されて、開國五箇條の御誓文の相次ぐ發布となり、明治天皇の御製にまで海國の國是が詠まれたのである。

二

從つてこの海洋を以つて起ち上つた日本國民が、從つてまた海洋に發展しようと日本國家が、從つてまた海洋に發展しようとする時の甲鐵艦隊を擁ひてジャバ、スマトラ沖にあるひはマレー沖にある印度洋、ベンガル灣にそして濠洲近海にあつて通商破壞戰に從事する潜水艦隊を、或ひはまた陸上基地の航空隊を、或ひは海上護衛の艦艇を、世界海戰史上不朽の記錄を樹立するのみならず、いや世界に於ける「大東亜國」として、自由天に恥じ他恐怖政治を排除し、國家國民の安全を期するの大任務を果すべきである。わが國防の第一線に、最重要地點に、最も優秀なる陸海軍將兵が配置されてゐることは、日本の國家的幸福であり、特に國人のうるさんとする明治二十六年二月九日附勅諭の聖旨を體して、海國の國防に、海洋の發展に、海國の國民は、海國の軍人は、海國の官吏は、海國の學徒は、海國の商船は、海國の漁夫は、海國の造船は、海國の港灣は、海國の海運は、海國の貿易は、海國の資源は、海國の海洋は、海國の海洋は、海國の海洋

けふぞ祝へ海軍記念日

堂々四海を壓す帝國軍艦旗

（臺北在勤海軍武官府提供）

凱歌を偲ぶ卅七年前

海の防人に滿腔の感謝

けふ島都で祝賀繪卷展開

第三十七回海軍記念日を迎へ二十七日午前九時十五分臺北市内各官廳に於いて擧行された海軍武官府に於ける記念式典に引續き午前十時から臺北軍司令官官舍に於いて擧行された臺北軍官府に於ける記念式典に參列した各官廳代表者一同

御旅路御恙なく

大連御泊所御着

御入滿第一歩を印させ給ふ

高松宮殿下

新京・奉迎準備成る

高松宮殿下親しく

パリックパパン御視察

備へある者に必ず

最後の勝利來る

長谷川總督感想を語る

海鷲編隊祝賀飛行

けふ島内主要都市を歴訪

東郷會"近く結成

けふ・武官府で設立打合會開催

志願兵志願者銓衡

東部兩廳下の檢査終る

海軍記念日を迎へ

島民の赤誠渦巻く

婦人錬成講習會

皇率新竹市支會で開始

故小林兵長の

遺骨歸還

鮎漁

今年は近く解禁

音樂演藝會

傷病將士慰問

中元贈答廢止

に各業者協力

スラバヤ御巡視

海軍記念日を迎へ

島民の赤誠渦巻く

遺族を弔問

總督代理

新竹市に凱旋

海軍武官府で

けふ記念式

四英靈凱旋

基隆市出身の

第二期決算報告

第六回決算公告

第十六回營業報告

金包里開發會社

共榮商事會社

會葬御禮　秋田義三郎

施合發商行

口腔外科　杉山齒科醫院

外科　皮膚泌尿器科　一番ヶ瀬醫院

內科　小兒科　樋詰醫院

專門　保生醫院

小兒科　信生堂醫院

藥事行政刷新斷行

國民體力檢查制度を實施

十七日から 全島衞生課長會議

【臺南電話】臺南州衞生課主催の全島衞生課長會議は十七日から三日間臺南市公會堂に於て開催されるが、會議では大東亞戰完遂の爲の藥事行政の刷新强化を圖る爲の國民體力管理制度實施に關する件、國民體力檢查實施と藥事行政との關係、國民體力管理と藥事行政との關係、藥事行政の强化に關する件、藥劑師の養成に關する件、藥劑師の配置に關する件、藥劑師の登錄に關する件、藥劑師の試驗に關する件、藥劑師の免許に關する件、藥劑師の業務に關する件、藥劑師の取締に關する件、藥劑師の處分